



萩東中だより



2020年
11月20日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

NO.15

キャリア教育の視点に立った進路指導に努めてまいります。

「ふるさと萩を愛し、志に生きる」 萩東中学校の教育目標には、自分の将来に夢や希望をもち、理想とする自分の将来の姿に近づこうと努力する生徒、ふるさと萩に誇りをもち、やがて自分もふるさとに貢献できる人間になりたいと思う生徒・・・そんな生徒を育てたいという思いが込められています。そこで、この教育目標を達成するために、萩東中学校では、これまで以上に「ふるさと学習」や「キャリア教育」の充実を力を入れていきたいと考え、本年度から新たな取組を展開しているところです。11月の第一週目を「キャリア・ウィーク」と名付け、1年生で「ふるさと学習」、2年生で「職場体験学習」を行ったのもその一環です。12月2日（水）には、さまざまな職種から講師をお招きして、1・2年生合同の「校内ハローワーク」も予定しています。

さらにこの1年生からは、キャリア教育のさらなる充実を図るため、高校生や大学生、地域の大人など、できるだけ多くの人と交流する機会を増やしたいと考えています。そこでまず目をつけたのが、萩高校の探究科の生徒との交流学习です。現在萩高校の探究科は、「ふるさとの活性化」をテーマに特色ある探究活動を展開し、大きな成果を上げるとともに、その取組が大変注目されています。ふるさと萩のこれからを真剣に考える高校生の姿や思いに直に触れ、刺激を受けることで、中学生も自分の考えを広げたり深めたりすることが期待されます。



萩高校で、森田先生、奥谷先生が取組を説明している様子

そのことを萩高校の竹村校長先生に相談したところ、「うちの高校生が役に立つのであれば、ぜひ協力させてください。高校生にとっても自分たちの取組を振り返る良い機会になるでしょう。」と快くお返事をいただきました。

さっそく11月16日（月）、キャリア教育主任の森田教諭と特別活動主任の奥谷教諭と3人で萩高校に出向き、1年探究科のクラスの生徒にわれわれの思いを伝え、協力をお願いをしました。その結果、第一回目の交流学习として、12月8日（金）に中学生と高校生の熟議を行い、その後は学期に一度のペースで熟議を重ねていくことになりました。1年後、2年後にどのような成果が見られるのか、とても楽しみです。



進路手続き説明会の様子

さて、18日（水）には、3年生の保護者を対象とした「進路手続き説明会」を実施しました。3年生は、いよいよ受験本番が近づいてきたことを実感したことでしょう。もちろん「合格」するに越したことはないのですが、単に合格できそうな進路先を選ぶのではなく、自分が学びたいものが学べる進路先を選ぶことが本当の進路選択です。私たち教員も、中学校入学と同時にキャリア教育の視点に立った進路指導をスタートさせ、3年かけて、生徒一人一人の夢の実現に向けて、もっともふさわしい進路先を一緒に考えていく。そんな進路指導ができるように努めてまいります。

（校長 網本徳文）

キャリア・ウィーク 多くの学びがありました！

本校では、今年度、「キャリア教育」の推進を重点目標に掲げ、各学年で系統的に学習に取り組んでいます。コロナ禍で、取り組めないことや実施時期を変更することなど、いろいろありましたが、保護者、地域の方々のご協力で、「キャリア・ウィーク」が無事、終了いたしました。これから、体験を通して学んだことをまとめながら、自分らしく、よりよく生きていくことを考えていきます。

3年生 一日研修



着付け体験



元乃隅稻成神社



千畳敷高原

2年生 職場体験



畜産体験



建設業体験



スポーツ店体験

1年生 ふるさと学習



萩焼体験



萩グルメの研究



萩城跡の石垣の観察

これから、3年生は進路決定に向けて取り組んでいきます。1. 2年生は、「校内ハローワーク（職業講話）」、2年生は「立志式」に向けて、キャリア教育を進めていきます。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染が心配される中、子どもたちの学びのために、体験先として受け入れていただいた事業所、講師を引き受けてくださった方々、本当に感謝いたします。